

## <読者の感想>

- ◆ イラストや写真があそびをわかりやすくしています。
- ◆ どのテーマも興味、感心をひくもので、文章と写真が読み手に伝わり、読みやすく、絵本のようにみることができました。
- ◆ 素敵な本、内容がホッとします。
- ◆ 子育てって、保育って、本来こうあるべきだなと心から思いました。子どもと関わる中で大切にしていきたいことが再確認できました。その子らしさ、1人ひとりの育ちを大事にしていくことの大切さに改めて気付きました。
- ◆ 具体例だからこそ、説得力があり、とてもわかりやすく、うなづくことがたくさんありました。買って来たおもちゃより、身の周りにある物を工夫してあそぶと子どもも飽きないで、あそびをひろげていくんですね。
- ◆ 自由に思う存分あそぶことが大切と思いながら、大人の事情で窮屈になりがち、おおいに反省。
- ◆ 子どもたちへの優しい眼差しと愛情を強く感じます。  
多くの事例では、子どもたちの豊かな発想や行動力に驚き癒やされました。お母さんたちへの具体的かつ貴重なメッセージも優しいですね。1人でも多くのお母さんたちに届くことを祈っています。
- ◆ 小さいころは小さい時にしかできないことがあるとしみじみ思います。
- ◆ 子育てのバイブル的な本です。お嫁さんに伝えたいと思います。
- ◆ 子どもにとって“あそびは成長の源”の意味が温かく、優しく、そして力強く伝わってきました。
- ◆ “子どものもつ力、すばらしさそれを見守る親や大人の在り方を様々な角度(子ども理解、成長発達から、物的、人的環境から、親子の関係性から他)から改めて考えさせられ How to 本ではない、心に直接訴えかけられるような内容でした。
- ◆ 親の立場から特に子育てに迷いや不安をもっている方にとって、**気持ちがほっとしたり、“はっ”として自分を振り返ったり、勇気や“また頑張ろう”と思えたりできる本だ**と思いました。

- ◆ その場の子どもたち 1 人ひとりの、お母さんたちの、喜びや安心や成長が記録されていました。写真の力も加わって子どもたちの笑い声や泣き声や歓声が聞こえてきます。お母さんたちの安心、子どもの成長への信頼、自らの成長の喜びも伝わってきます。私も一緒に喜び胸を熱くしました。
- ◆ 2 才半の孫の婆としてとても参考にさせていただいています。具体例ほど説得力があるものはないと思いました。買ってきたおもちゃより、身近なもので工夫してあそんだり、寒くても外であそんだり。
- ◆ 3 人の孫を預かる機会も多い中、今日は何して過ごそうかと思いつく中、タイミングよく本に出会い嬉しいです。長いご経験からまとめられた内容は、大いに納得させられます。
- ◆ まさに「あそび」の中から、子どもの心と身体は育つんだということが、とても分かりやすく書かれています。日常の何気ないあそびがどんなに大切なことか。小さな子どもたちを見つめるまなざし、笑顔が見えてくるようです。
- ◆ 子どもさんとのあそびの中で得られた経験や知識がギュッと詰まっている、とってもいい本と思いました。大人になると感性が失われてしまう中で、子どもの気持ちを知ることができる。不安いっぱいの新米ママにとっては強力な味方になる育児のバイブルの様な本です。文章もわかりやすく、写真やレイアウトが上手に配置してありました。コーナーごとのまとめもお母さんには心強い。
- ◆ 4 才児を育てながら毎日が嵐のように過ぎ去っていきます。他のお子さんのあそぶようすがかかれたこの本は、子育てを客観視することに繋がりました。「子どもは本当に可愛いものだなあ、今だけの大事な時期なんだなあ」と思えました。
- ◆ かけがえのない乳幼児期、コロナに負けずいろいろな経験をして欲しい。
- ◆ とても読みやすく理解しやすい本と感心。最近のコロナ自粛の中子どもとの向き合い方で、あそばせ方に困っている方に早速送りたいと思いました。
- ◆ 子どもはみんな、博士ですね。 見つけ、感動し、自分のことばで語ったり、表現したり、子どもだからこそ、思いっきりあそび、びっくりし、それを基に考えて、新しいあそびへ、ゆったり、たっぷり、楽しんで遊んでほしいですね、
- ◆ 今、世の中で人にとって生きていくのに、こんなに必要不可欠だったもの、人とのつながり、“ふれあい”に気づかされます。その一歩は“母と子のふれあい”からですね。  
ステキなかわいらしい本を側に置いて、時々手にとって“生きる力”を感じとっていきたいと思います。